

平成28年 第1回別海町教育委員会 会議録

1 開催日時 平成28年2月10日(水) 午前10時00分から午前11時00分

2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室

3 出席委員 (4名)

教育委員長	大塚保男
教育委員長職務代理	木村江里
教育委員	上田茂
教育長	真籠毅

4 欠席委員 教育委員 伊勢浩子

5 出席職員 (17名)

教育部長	中谷隆弘
指導主幹	谷口秀文
教育部次長	下地哲
学務課長	佐々木栄典
学務課主幹	福原義人
学務課主幹	松田勝広
学務課主査	鈴木薫
学務課主査	小野勝彦
生涯学習課主幹	竹中利哉
生涯学習課主査	戸田博史
生涯学習課主査	立澤雅彦
給食センター主査	斎藤美智子
中央公民館主査	森野志保
中央公民館主任	佐藤政士
西公民館副館長	新堀光行
東公民館館長	内山宏
図書館・郷土資料館長	千葉宏

6 議事日程

議案第1号 学校職員の専従許可の有効期間更新に関する内申について

議案第 2 号 別海町郷土資料館設置条例の一部を改正する条例の制定について

協議案第 1 号 町内小・中学校等の卒業式の日程について

協議案第 2 号 平成 28 年度教育行政執行方針について

協議案第 3 号 別海町教育大綱について

報告第 1 号 平成 27 年度教育費予算の補正について

報告第 2 号 平成 28 年度教育費予算について

－【開 会】－

大塚委員長

ただ今から、平成 28 年第 1 回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席委員は 4 名です。別海町教育委員会会議規則第 5 条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

それでは開会にあたりまして、私から一言ご挨拶を申し上げます。

今年は、雪のない静かな年明けでしたけれども、1 月早々に 2 日も続く暴風雪に見舞われ、定例の会議も延期となりました。この冬は、寒暖の差も大きく、例年とは違う気象の変化が気になるところです。

遅ればせながら、おかげさまで平成 28 年の別海町成人式も無事終了することができ、出席されました新成人達は立派に成長され、二十歳になった喜びを仲間達と分かち合いながら、大人としての第一歩を踏み出すことができたと思っております。準備運営に当たられました、生涯学習課の皆様方、そして、実行委員の皆様方に感謝を申し上げます。

さて、学校では、3 学期の真っ只中にあります。学期開始早々に臨時休校を余儀なくされましたが、中学 3 年生にとりましては、高校受験という進路の決定の重要な時期であります。

また、この時期、道内ではインフルエンザ感染も急激に拡大し、注意報や警報が出ている地域も多い状況であります。どうか、学校と連携を密にしながら、子ども達の大きな飛躍と健康管理に十分対応を図っていただきたいと思います。そして、短い学期であります、有終の美で 1 年間を締めくくっていただきたいと思います。

最後に、職員の皆様方には、年度末の多忙な業務が錯綜しますが、どうか体調管理にご留意され、円滑な業務遂行をお願い申し上げまして挨拶といたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

大塚委員長

それでは、日程第２「前回会議録の承認」に入ります。

前回、平成２７年第１３回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正・ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。

（「なし」の声あり）

大塚委員長

ないということですので、第１３回の会議録について承認することとしてよろしいですか。

（「はい」の声あり）

大塚委員長

会議録については承認することといたします。

－【報 告】－

大塚委員長

それでは、日程第３「報告」に入ります。

真籠教育長から報告事項をお願いいたします。

真籠教育長

それでは私のほうから、１２月１６日に開催されました、第１３回教育委員会議以降から本日までの行事や実施事業等について報告します。

まず、１８日午後２時００分より、札幌ドーム球場で、日本ハムファイターズ武田球団社長と教育長が面談をし、今後のイースタンリーグ戦の誘致やパイロットマラソン等のイベント支援について協議をしております。

同日午後４時００分より、札幌医科大学講堂において、別海町等の地域でチーム医療実習を行っていた学生による報告会が開催され、教育長が出席しております。

２１日午後１時３０分より、教職員の時間外勤務縮減推進会議、午後３時３０分より、第３回根室管内市町教育長会議が根室市で開催され教育長が出席しております。

翌２２日午後３時３０分より、第２回別海町予算編成等対策会議が庁議室で開催され、教育長・教育部長が出席しております。

２５日午前１０時３０分より、第３回パイロットマラソン大会実行委員会が開催され、競技結果・決算状況・今後の課題等について協議されています。

翌２６日午前９時３０分より、中標津町広陵中学校にて、根室管内教師力向上研修プロジェクト学校経営養成講座が開催され、管内の校長・教頭が多数参加して研鑽を深めていました。教育長・指導参事が出席しております。

翌２７日は、晴天のもと別海町スピードスケート記録会が、午前９時００分より町営リンクで約１２０名の小・中学生が参加して開催され、自己記録等の更新を目指した滑走が見られました。

３０日は、仕事納めで、３１日から１月５日まで正月休業となっています
新しい年を迎えた、１月３日になりますが、午前９時００分より、別海町新

真籠教育長

春スプリント大会（山根杯）が、幼児から一般まで約１３０名のスケーターが参加して開催されています。

５日午前１０時００分より、消防出初式、午後１２時３０分より、別海町新年交礼会が開催されています。

翌６日より仕事始めで通常業務が開始されています。

翌７日午後１時３０分より、別海町成人式が中央公民館で開催されています。今年は１４７名が新たに成人の仲間入りをしています。

１３日午前９時００分より、平成２７年度第２回別海町初任段階教員研修会が開催されています。

同日午前９時３０分より、まちづくり構想検討委員会が開催されています。

翌１４日午前１１時００分より、定例の校長会議が開催されています。

同日午後２時００分より、特別支援推進委員会冬期研修会が中春別中学校で道立教育研究所の澤田室長を講師に迎え開催しています。

２０日には、平成２７年度第６４回東北海道高等学校農業クラブ連盟実績発表会が別海高校で開催されています。

２３日午後２時３０分より、中標津小学校を会場に、小中一貫教育推進事業研修会が開催されています。講師は武藤文科省教育制度改革室長補佐を迎えて実施されています。

翌２４日午前９時００分より、平成２７年度別海町町民スケート大会が町営スケートリンクにて開催されています。

翌２５日午後４時３０分より、長野県エムウエーブを会場に行われる、全国中学生スケート大会に出場する中学生１１名が町長・教育長を表敬訪問し、全国での活躍についての抱負を語ってくれました。

同日午後６時００分より、別海高校において学校運営協議会が開催され、別海高校の魅力化プロジェクト事業の推進、地域外部指導者の人材活用、地域コーディネイターの配置等について協議・決定をしております。教育長が出席しております。

翌２６日午前１１時００分より、平成２７年度酪農経営科海外研修、専攻科ニュージーランド研修報告会が別海高校で開催され、教育長・教育部長が出席しております。

翌２７日午前１１時３０分より、平成２７年度別海町表彰式が開催されております。

同日午後１時３０分より、別海高校教育振興会総会が開催され、高校の間口復活に向けた協議がなされております。

翌２８日午後１時１５分より、別海小学校自主公開研究会が開催されてお

真籠教育長

ります。教育長・指導参事が出席しております

同日午後３時００分より、中央公民館において、平成２８年第４７回別海町書初め展作品審査が行われています。町長・教育長が出席し審査しております。

翌２９日午前９時００分より、別海中央小学校の月例公開研究会が開催され、講師に東京芸術大学高橋准教授を迎えて講演会も実施されています。

２月１日午後１時２５分より、平成２７年度小中高一貫教育交流会が別海中央中学校で開催され、別海中央小・別海中央中・別海高校の教職員約８０名が集まり、公開授業の後、グループに分かれてテーマに沿った議論・協議が熱心に行われていました。協議テーマは「児童生徒同士が交流することのできる場面設定について」「小中高で一貫性を持たせられるもの」でした。なお、児童・生徒の交流として、今回の中学生公開授業に高校生が各クラスに数名ずつサポートに入っていました。教育長が出席しております。

３日には、本町の生き抜く力アッププロジェクト事業等で先進地視察しお世話になった、秋田県横手市の石川教育指導部長及び指導主事２名を招いての模擬授業や講演会が開催されました。町内外から多くの教職員が参加し熱心に研修し、交流を深めておりました。今後も秋田県横手市とは、密接に交流を継続して参りたいと考えています。

５日午後１時３０分より、生き抜く力アッププロジェクト事業による外部講師（北見市立小泉中学校野口教諭）を迎え、野付小学校にて模擬授業等を開催しています

８日午後３時００分より、第４回まちづくり構想検討委員会が開催されています。教育長・教育部長が出席しています。

以上雑駁ではありますが、報告とさせていただきます。

－【議 事】－

大塚委員長

それでは日程第４「議事」に入ります。

－【議 案】－

大塚委員長

議案第１号「学校職員の専従許可の有効期間更新に関する内申について」事務局から説明をお願いいたします。

－（非公開）－

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第１号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

大塚委員長

異議がないようですので、議案第１号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、議案第２号「別海町郷土資料館設置条例の一部を改正する条

郷土資料館長

例の制定について」事務局から説明をお願いいたします。

それでは、議案第2号「別海町郷土資料館設置条例の一部を改正する条例の制定について」ご説明いたします。

平成21年3月に廃校となりました豊原小学校につきましては、豊原連合町内会、根釧パイロットファーム開拓資料館管理運営委員会の要請により、校舎の方を郷土資料館収蔵庫及び分館として位置付けることを視野に入れて整備を進めるということになっておりましたが、今般、委員会及び郷土資料館の準備ができましたので、平成28年4月より開館するために条例を改正することといたしました。

それでは、議案書3ページの内容を読み上げ説明に替えさせていただきます。

別海町郷土資料館設置条例の一部を改正する条例

別海町郷土資料館設置条例（平成5年3月18日別海町条例第33号）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

（名称及び位置）

第2条 郷土資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 別海町郷土資料館。

位置 別海町別海宮舞町30番地。

名称 別海町郷土資料館豊原分館。

位置 別海町豊原17番地15。

第4条第1項に次のただし書きを加える。

ただし、別海町郷土資料館豊原分館（以下「豊原分館」という。）の観覧料は無料とする。

別表中「観覧料」の次に「（豊原分館を除く）」を加える。
という改正になります。

お手元にお配りしました「平成28年第1回教育委員会議案資料（議案第2号関係）」の方に、新旧対照表と変更後の条例文を載せておりますので、ご覧いただければと思います。

説明は以上です。

大塚委員長

内容説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。

（「なし」の声あり）

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第2号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

大塚委員長	異議がないようですので、議案第２号について原案のとおり決定することといたします。
	－〔協議案〕－
大塚委員長	続きまして、協議案第１号「町内小・中学校等の卒業式の日程について」事務局から説明をお願いいたします。
学務課長	それでは、協議案第１号「町内小・中学校等の卒業式の日程について」説明いたします。 議案書６ページに、平成２７年度の卒業式等の日程を掲載しています。平成２７年度の卒業式等につきましては、小学校が３月１７日、１８日、２２日の日程となっておりまして、１７日が３校、１８日が４校、２２日が２校となっております。中学校については、３月１１日、１２日、１４日の日程となっておりまして、１１日が２校、１２日が２校、１４日が５校となっております。幼稚園については、３月１６日、１７日、１８日にそれぞれ行われることとなっております。 この後、各教育委員の日程等を調整させていただきまして、決定をしたいと考えております。 内容については以上です。
大塚委員長	内容説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。 私から提案ですが、事務局の方に教育委員の割り当てを一任して、原案を作ってもらった方がいいのではないかと思うのですがいかがでしょうか。
学務課長	了解しました。
大塚委員長	忙しい中で大変恐縮ですが、その方がスムーズに行くと考えますのでよろしくをお願いいたします。 その他に、ご質問、ご意見等ありませんか。 （「なし」の声あり）
大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。協議案第１号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議がないようですので、協議案第１号について原案のとおり決定することといたします。 続きまして、協議案第２号「平成２８年度教育行政執行方針について」教育長から説明をお願いいたします。
真籠教育長	それでは、私の方から「平成２８年度教育行政執行方針について」概要を説明したいと思います。 皆さんのお手元に配りました「平成２８年度教育行政執行方針（案）」を

ご覧ください。

「Ⅰ はじめに」になります。

今年度については、ラグビーワールドカップの開催や本町の中学生野球大会においての全道大会・全国大会でのすばらしい功績、さらに全国中学校スケート大会での大会新記録で優勝するといった快挙等を載せております。

学校と家庭、地域がそれぞれの教育機能を発揮し、夢や希望、生きがいをもてる子ども達を育てていくため「教師力の向上」、「学力の向上」、「生活力・体力向上」に努め、先人が残してくれた伝統と財産を引き継ぎ「夢と希望にあふれ輝きに満ちたふるさとを切り拓く町民を育む」ことを教育の基本理念に教育行政を執行していくということを初めに記載しております。

次に「Ⅱ 主要施策の推進」です。

「1 生涯学習の振興」についてです。

本町の生涯学習の拠点である、人づくり・まちづくりの中核となる仮称「生涯学習センター」の建設については、基本構想を基に「まちづくり構想」の中で、よりよい方向へ検討を重ねていくこととしております。

下段になりますが、将来に渡って持続的に地域やコミュニティを発展していくために、次代の担い手である子ども達が生涯学習の実践者として自ら学び、健やかに成長することはもとより、変化の激しい時代を乗り越えていくために必要な力を地域総掛りで育むために、コミュニティ・スクールの導入を行うとしています。全ての中学校区でコミュニティ・スクールの導入に向けて、指定地区での調査研究を進めるとしています。

地域に根ざした高等学校の存続のために、別海高等学校への支援を積極的に行うとしています。

「2 学校教育の充実」についてです。

別海町の地域性を生かした別海型の学校教育の構築を目指し、小・中連携型一貫教育や学力、体力・生活力、教師力の向上、特別支援教育の推進、幼児教育の充実などを図るとしています。

本町の独自事業である「生き抜く力アッププロジェクト」を中心に授業展開の改善や校内研修の工夫など、学習指導の充実に努めるとしています。

体力・生活力の向上のために、食に関する指導と肥満傾向の改善を図るために、本年度も「食と運動をコントロールができる子どもの育成」を目指し「孫わ（は）優しい」レシピコンテストに取り組み、食育指導の充実を一層図るとしています。

全校縄跳びの推奨や「出前体育授業」、校舎内外の空間を活用した子ども達の体力向上に関する園校一実践に取り組み、基礎体力の向上に努めるとしています。

教師力の向上については「別海の子どもは、私たちが育てる」を合言葉に、外部講師を招聘した模擬授業や学習過程を意識した場面指導、学校課題を解決するための先進校視察など、研修形態を工夫しながら授業改善に努めるとしています。

生徒指導の充実につきましては、子ども理解支援ツール「ほっと」などを活用し、よりよい人間関係づくりが実現できるよう指導し、不登校傾向にある子どもの対応については、今後も教育相談の充実やふれあいルーム、臨床心理士の活用等、生徒指導の充実に努めるとしています。

特別支援教育の推進につきましては、教育支援委員会の機能を活用し、研修会や早期保護者相談の実施など、子ども一人ひとりの発達のニーズに応える教育環境の改善に努め、将来の社会参加や自立に向けた支援を推進するとしています。

幼児教育ですが、就学段階における滑らかな学びの接続ができるよう、アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムの充実を図るとしています。

学校施設等の整備については、中春別中学校の外構工事や上西春別中学校の校舎建築等に取り組むこととしています。

I C T活用教育の充実を図るため、実物投影機等の導入や校務運営システムの導入を進め、教員の子どもと向き合う時間の確保に努めます。

「3 社会教育の推進」についてです。

社会教育は、誰もが生きがいを感じ、人生を心豊かに充実したものにするため、多様な学習活動を保障し、地域住民自らが主体的に活動できるよう、必要な支援を行うとしています。

公民館活動ですが、地域住民のいちばん身近な学びの拠点として学習機会の提供に努めるとともに、よりよい地域づくりの拠点としての役割を果たすとしております。

地域コミュニティの形成を目指していくとなっております。

「別海町平成寿大学」では、魅力ある学習機会を提供するとともに、自己の経験や学習の成果を地域や異世代に還元できるよう内容の充実を図ることとしています。

「乳幼児母親家庭教育学級」につきましては、子育てに戸惑いと不安を抱えている若い母親たちが子育てについて学び合い、情報交換を行う貴重な場となっていることから、これからも、子育てに自信をもって取り組める学習機会を提供するとともに、安心して子育てができるよう充実を図ります。

図書館事業ですが、地域の読書活動の振興を担い、町民の多様な学習を支援する情報の拠点として、様々な情報提供を行うとしています。また、老朽化した移動図書館車を更新し、読書活動の普及推進を図るとしています。

また、本町の子ども達は読書離れの傾向にあることから「別海町子ども読書活動推進計画」を作成し、自主的に読書活動を行うことができるようにするとともに、読書環境整備を推進するとしています。

「第3次社会教育中期振興計画」の後期アクションプログラムに基づき、「人づくり」や「協働のまちづくり」の実践に積極的に取り組むこととしています。

「4 青少年の健全育成」についてです。

「メディアコントロールシート」を活用した、基本的生活習慣の定着と情報モラルの徹底を図り、午後10時には止める「スイッチOFF22」を提唱するなど、家庭や地域と連携しながらメディアリテラシーの一層の向上を図るとしています。

いじめの未然防止につきましては「別海町子どものいじめ防止に関する基本方針」に基づき、子どもがお互いの気持ちを積極的に伝え合い、日常のコミュニケーションの活性化を図る取り組みを充実させるとしています。

本年度の友好都市「少年少女ふれあいの翼」交流事業推進と別海高等学校の海外研修事業に対する支援を引き続き行うこととしております。

「5 芸術・文化の振興」についてです。

公民館を中心とした学ぶ機会や芸術文化に触れる機会を提供し、別海町文化連盟の各団体、サークルの自主的な活動など、多くの町民が積極的に参加・創造できる環境づくりに努めるとしています。

史跡旧奥行臼駅通所保存事業については、本年度から旧奥行臼駅通所修理工事を行います。

北海道の天然記念物に指定されているヤチカンバ群落地を恒久的に保護していくための計画の策定・推進に努めるとしています。

子ども達の郷土学習の充実を図るため「旧柏野尋常小学校奉安殿」や「西別湿原ヤチカンバ群落地」などの指定文化財を町歴史文化遺産を含めた歴史的財産を活用していくこととしています。

郷土資料館では、旧豊原小学校校舎を郷土資料館分館として開館し「ふるさと講座」や「郷土学習出前講座」などの教育普及活動を展開します。

「6 スポーツの振興」についてです。

生涯にわたりスポーツに親しめるよう、地域の特性を活かした四季折々のスポーツを推進するとともに「町民皆スポーツ」の実現を目指すとしています。

本町は、肥満傾向にある子どもの割合が高い現状にあり、生活習慣の改善の取り組みが必要であり、子ども達にスポーツの楽しさを伝えるスポーツ教室の実施等、子ども向けのスポーツの普及にも取り組むこととしています。

真籠教育長	毎年、全国から参加者が集う「別海町パイロットマラソン大会」は、本年度の第38回大会においても、真心のこもった「あったかい大会」を目指し、町民の皆様の温かいご支援を賜りながら、大会運営の充実を図るとしております。 「Ⅲ おわりに」になりますが、平成28年度教育行政執行方針の実現にあたっては、協働のまちづくり推進のもと、全町民が協力し、将来を担う子ども達のために、自らの力で明るい未来を開いていくことができるよう、学校、家庭、地域と密接な連携を図りながら、本町の教育振興発展に取り組むこととして結んでおります。 非常に雑駁ですが、平成28年度教育行政執行方針」の説明とさせていただきます。
大塚委員長	内容説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。
大塚委員長	「別海町子ども読書活動推進計画」とは、具体的にどのような計画になるのかお伺いします。
生涯学習課長	学校も含め、あらゆる場で子ども達が読書に触れる機会を充実することが大切だと思いますので、読書環境を図っていく上で、必要な措置を図れるような計画と考えております。今年は、学校図書の充実も徐々に図られておりますので、学校図書を含め、子どもの読書環境を充実する意味で取り組みたいと思っております。
真籠教育長	学校の子供達の本を読む力を付けるということで、図書館が中心になって事業を推進していくと思いますが、御存じのように、上西春別中学校には、図書館の分館機能ということで大きな図書室ができますので、それを契機に、各小・中学校の図書室をどんどんリニューアルして、子ども達が読書に親しみやすく入りやすい図書室に替えていこうと、各学校取り組んでいます。本の整備など計画的に支援を行っていかねばなりませんので、学校と連携して計画的に進めたいということで計画します。
大塚委員長	その他に、ご質問、ご意見等ありませんか。 （「なし」の声あり）
大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。協議案第2号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議がないようですので、協議案第2号について原案のとおり決定することといたします。 続きまして、協議案第3号「別海町教育大綱について」事務局から説明をお願いいたします。

大塚委員長	なお、大綱については、各委員に事前に送付されていることから、概略の説明でよろしいです。
学務課長	それでは、協議案第3号「別海町教育大綱について」説明いたします。 別冊の別海町教育大綱（案）で説明します。 基本的に、別海町総合計画の中から、この大綱に位置付けしていますので、総合計画に新たに追加しているものだけ説明させていただきます。 （2）学校教育の充実の主要事業に、「別海型コミュニティスクール導入事業」と「生き抜く力アッププロジェクト事業」、「別海高等学校教育支援事業」の3事業を追加しております。 （3）青少年の健全育成の主要事業に、「スイッチOFF22推進事業」を追加しております。 （4）地域文化の振興の主要事業に「奥行地区文化財保存整備事業」を追加しております。 追加については以上です。
大塚委員長	内容説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。
	（「なし」の声あり）
大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。協議案第3号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。
	（「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議がないようですので、協議案第3号について原案のとおり決定することといたします。
	－〔報 告〕－
大塚委員長	次に報告にはいります。報告第1号「平成27年度教育費予算の補正について」事務局から説明をお願いいたします。
教育部長	報告第1号「平成27年度教育費予算の補正について」報告第1号別紙の資料にて説明させていただきます。 1ページをお開きください。 まず、歳入です。1ページ中段、学校施設環境改善交付金、38,867千円。2ページ中段、校舎等整備事業債、93,600千円。こちらにつきましては、上西春別小学校の大規模改修に係る歳入を計上しています。 この事業につきましては、年度当初で国の補正を要求していましたが、不採択となりました。今般、国の補正予算が施行されるということから、現在申請中ですが、来週以降に採択の有無がはっきり決まるということから、現在計上していますが、不採択の場合については、補正をしないということになりますので、ご了承いただきたいと思います。

教育部長

それから、2点目につきましては、1ページの下から4行目になります。
北方領土隣接地域振興事業嵩上補助金です。

こちらについては、北方領土の関係で、隣接地域に特別の助成があるという制度の中で、中春別中学校校舎の改築事業の補助について、嵩上があるということで、本年度14%となっていますので、補正額が、34,624千円となります。

歳入合計では、156,620千円の増額となっております。

次に、歳出ですが、先ほど申し上げました、上西春別小学校の大規模改修を計上しております。136,641千円を増額しております。

補正後の教育費全体の額については、2,257,100千円となっております。

概略については以上ですが、この後、各担当から、特に説明が必要な部分だけ説明させていただきますのでよろしくお願いします。

学務課主査

それでは、学務課歳入から説明します。

学務課歳入合計は、156,404千円の増額となります。

主なものにつきましては、1ページをお開きください。

14款) 国庫支出金、2項) 国庫補助金、6目) 教育費国庫補助金、90,210千円の増額になります。

先ほどの部長の概要説明のとおり、上西春別小学校の大規模改修の136,641千円。上西春別中学校防音改築事業、17,104千円の増額につきましては、平成27年度事業分の額の確定による補助金の増が主な増額となります。

続きまして、2ページになります。

21款) 町債、1項) 町債、6目) 教育債、68,900千円の増額となります。

こちら、先ほど、部長の方で説明がありましたとおり、前倒し予定事業の上西春別小学校校舎老朽化改修工事、上西春別中学校校舎改築工事の事業確定による起債の増減となります。

続きまして、学務課歳出になります。

学務課歳出合計、82,126千円の増額となっております。

主なものにつきましては、6ページをお開きください。

10款) 教育費、2項) 小学校費、4目) 学校建設費、131,592千円の増額ですが、こちらは、上西春別小学校老朽化改修による増額となります。

生涯学習課長

生涯学習課歳入です。2ページをお開きください。

2ページ下段から3ページ上段まで生涯学習課歳入合計、3,578千円の

生涯学習課長	増額となっております。 主なものにつきましては、１５款）道支出金、２項）道補助金、８目）教育費補助金、地域づくり総合交付金、史跡旧奥行臼駅通所保存整備事業の交付金として、３，８００千円の増額となります。 次に、歳出です。９ページをお開きください。 ９ページから１４ページ上段まで、生涯学習課合計、１０，５８０千円の減額となります。
大塚委員長	主なものといしましては、西春別スケートリンク整備事業の事業費確定の減額、各施設における、燃料単価の減による減額となります。 その他の施設の補正については、事業費の確定や事業精査による執行残の減額補正のため、特に説明は不要かと思しますので、内容説明を終わりにし、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。 （「なし」の声あり）
大塚委員長	質問等がなければ採決いたします。報告第１号について原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議なしと認め、報告第１号について原案のとおり了承することといたします。
教育部長	続きまして、報告第２号「平成２８年度教育費予算について」事務局から説明をお願いいたします。 それでは、報告第２号別紙により説明させていただきます。 まず、歳入１ページです。 １２款）分担金及び負担金、９４，８６０千円です。こちらにつきましては、学校給食費の負担金となっております。 １３款）使用料及び手数料、１０，７９２千円。こちらにつきましては、認定こども園の保育料及び各公民館の使用料を計上しております。 １４款）国庫支出金、５０２，７５４千円。こちらにつきましては、上西春別中学校の改築及び旧奥行臼駅通所保存修理工事が主なものとなっております。 １５款）道支出金、１６，８２０千円。こちらにつきましては、奥行地区文化財保存整備事業に関する道の補助金です。 １６款）財産収入、１項）財産運用収入、９，７０２千円。教員住宅の使用料となります。 ２０款）諸収入、３項）貸付金元利収入、６，９００千円。こちらは、奨学金の返還金です。５項）雑入、２４，９０４千円。こちらにつきましては、社会保険料の自己負担分及びスポーツ振興くじ助成金が主なものとなりま

教育部長

す。

21款) 町債、261,400千円。こちらにつきましては、校舎の改築及び奥行駅通所整備に関する起債となります。

続きまして歳出です。

2款) 総務費、1項) 総務管理費、15,500千円。こちらにつきましては、別海高等学校の支援にかかわる通学費等の補助、14,500千円、上風連中学校記念事業補助金、1,000千円となります。

10款) 教育費、1項) 教育総務費、55,551千円。こちらは、2項) 小学校費、266,457千円。前年比で、95,883千円の減となりますが、前年度、小学校で大規模改修(講堂の天井工事等)があった関係での減額で、今年度につきましては、野付小学校体育館の老朽改修調査設計、3,500千円を計上しております。また、通学対策費につきましては、本年度からスクールバスの所管事務が総務部から教育委員会に移ったことによる増額となっています。

3項) 中学校費、980,925千円。前年比、296,656千円の増額ですが、こちらの増額は、上西春別中学校の改修が主なものとなっています。

4項) 幼稚園費、58,828千円。前年比、10,801千円の増ですが、主なものは、人件費の増となっております。

5項) 社会教育費、210,025千円。前年比で、65,449千円の増額となっております。

6項) 保健体育費、440,553千円。前年比、102,331千円の減となっておりますが、こちらにつきましては、西春別スケートリンクの整備を行う減額となっています。

以上、教育費総額では、2,027,839千円を計上しております。

前年比では、187,002千円の増となります。

事業の方を説明させていただくつもりでしたが、時間の関係がありますので、資料をもって説明に替えさせていただきたいと思います。

大塚委員長

内容説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

質問等がなければ採決いたします。報告第2号について原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議なしと認め、報告第2号について原案のとおり了承することといたします。

－【その他】－

大塚委員長
教育部長

それでは、日程第5「その他」に入ります。事務局から何かございますか。
報告1点です。インフルエンザの関係で、1校の学校閉鎖が出ております。
上西春別中学校で58名中17名が欠席ということで、14日まで学校閉鎖
となっております。

大塚委員長

その他に何かございますか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

以上で、本日予定していました案件については全て終了しました。
これをもちまして第1回教育委員会議を閉会いたします。皆さんどうもご
苦労様でした。

－【閉 会】－